

ほつ スピタル・かいつか

(22)リハビリテーション科

問合せ先 貝塚病院 ☎422-5865

訓練室をリニューアルしました！

高齢化が進む日本において医療が転換期を迎え、入院完結型の医療から病気と共存しながら生活を支えていくことが重視されています。病気を治す病院の役割は依然重要ですが、徐々に体の機能が低下する高齢者には生活の質を支えることこそが大切になります。患者さんを「病人」ではなく「生活者」としていく新しいスタイルです。

すべての患者さんが、再び「生活者」として日常生活ができるように機能的・能力的な回復を図り、それぞれの生活の質を高めることが療法士の使命です。

平成27年12月に訓練室をリニューアルし、面積も広くなり急性期の患者さんへ集中的なリハビリテーションを提供することができる

ようになりました。特徴としては、開放的な空間で様々な訓練機器を用い、日常生活に近い訓練が実践できることです。

現在、リハビリテーション科は大野部長のもと理学療法士4人、作業療法士1人が業務を行っています。

地域住民の生活の質を支えるため、リハビリテーションを総合的に実施できるように努めていきたいと考えています。

副技師長 山口拓也

